

報道関係者各位

2010年3月8日
株式会社ユビキタス

ユビキタス社の組み込みデータベース「DeviceSQL」 パナソニックのデジタルカメラ LUMIX DMC-TZ10 に採用 ～新搭載の GPS 機能を支える超高速データベース技術～

株式会社ユビキタス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：川内 雅彦、以下ユビキタス社）は、パナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：大坪 文雄、以下パナソニック）が、2010年3月5日に発売したGPS機能を搭載した世界最小^{*1} 広角25mm^{*2} 光学12倍ズーム デジタルカメラ LUMIX DMC-TZ10(以下、DMC-TZ10) に、組み込みデータベース製品 Ubiquitous DeviceSQL (以下、DeviceSQL) が採用・搭載されたことを発表します。

DMC-TZ10 には GPS 機能が搭載され、機能をONにしておくだけで撮影をした国や地域などの地名情報を自動で記録します^{*3}。国(地域)名に加えて、県(州)、市(区町村)、さらにランドマーク名を表示・記録することが可能で、撮影したあとで「この遺跡の名前は？」というような場合でも、すばやく名前を知ることが可能です。

今回、世界最小、超高速の組み込みデータベースである DeviceSQL は、約50万件以上の大量の地名情報から目的の地名情報を高速に検索する機能の実現に大きく貢献することができました。

DeviceSQL は業界標準の SQL でのプログラミングが可能であり、既存の C 言語の関数をインポートして使用することができるため、既存のソフトウェア資産を活かしながらSQLと組み合わせることで、開発期間の短いデジタル機器の開発効率を向上させることが可能です。

DMC-TZ10 で GPS 機能が記録する地名情報と検索機能の利用例



LUMIX DMC-TZ10



DeviceSQL により、大量の地名情報の管理が可能。



DeviceSQL により、高速な検索が実現。

Ubiquitous DeviceSQL について

Ubiquitous DeviceSQL は、組込み機器向けに特化した世界最小クラスのデータベースエンジン(最小メモリフットプリント24KB)を持つ、超高速な組込み向けデータベースソフトウェアです。すでに携帯電話、IP セットトップボックス、デジタルカメラ、カーオーディオ、液晶プロジェクタを始めとする各種機器で採用され、世界中で製品に組み込まれ出荷されています。

詳細は、弊社ホームページの製品情報をご覧ください。

<http://www.ubiquitous.co.jp/products/middleware/devicesql/>

※¹ 2010 年 1 月 26 日現在。光学 12 倍ズームレンズ搭載の単眼タイプデジタルカメラとして。

※² 35mm 判換算

※³ 海外で 173 カ国・地域、約 500,000 件以上、国内で約 30,000 件以上のランドマーク(建物の名称など)が登録され撮影場所の近くに登録されている地名情報がある場合に自動で記録します。登録されていないランドマーク(建物の名称など)もあります。地名やランドマーク名は 2010 年 2 月現在のもので、更新はされません。

※本リリースに記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 株式会社ユビキタス(証券コード3858)について

ユビキタス社は、ユビキタス・ネットワークの夢を実現することを目指して創業されました。身の回りの様々な機器が、我々が意識することなくネットワークにつながって仕事をしてくれる、そんなユビキタス・ネットワークの実現には「小さく、軽く、速い」ネットワークのソフトウェアが不可欠です。ユビキタス社は世界最小、最軽量、最速のネットワーク・ソフトウェア開発を通じて、ユビキタス・ネットワークの実現に貢献します。

■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 株式会社ユビキタス 担当: 半田、豊田

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 16F

TEL: 03-5908-3451 FAX: 03-5908-3452 URL: <http://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

■ 株式会社ユビキタス PR デスク (株式会社アクティオ内) 担当: 中村、大蒲

TEL: 03-5771-6426 E-mail: ubiquitous-pr@actioinc.jp